

令和6年度 地域福祉推進研修 実施要綱

〔研修のねらい〕

法改正を受け、地域共生社会の実現を目指した取組が求められている中で、生活困窮者や高齢者、障害者、一人親家族など、地域において様々な生活課題を抱える方々に対する個別支援の充実・強化が求められています。

また、近年では、人種、性別、年齢、国籍、宗教、学歴、職歴、性自認、趣味嗜好などに関する多様性の受容と差別といった新たな課題の他、大規模災害発生時の地域支援・復興支援の在り方についても注目されているところでもあり、日ごろの地域福祉活動を推進する上でも、多様化と複雑化が進んでいる現状を踏まえていく必要があります。

この研修では、「コミュニティソーシャルワーク」の基礎的な知識・技法などを学ぶとともに、多職種連携のあり方、社会資源の開発など、地域福祉の実践に取り組む上での基盤づくりを目指します。

〔学びのポイント1〕

地域住民と一緒に当事者（利用者）を支えるための視点と手法、地域へのアプローチ方法（コミュニティソーシャルワーク）の基本などについて学ぶ。

〔学びのポイント2〕

社会資源活用の基本とネットワークづくり、多様化・複雑化する現代の生活・福祉課題に対する包括的な相談支援体制づくりや多職種の連携などについて学ぶ。

1 実施機関

秋田県の委託により社会福祉法人秋田県社会福祉協議会が実施します。

2 受講対象

行政機関（福祉保健関係）、社会福祉協議会、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、指定相談支援事業所、地域子育て支援センターのほか、社会福祉法人・福祉保健施設の地域福祉関係部署等で、地域福祉実践に関連する実務経験通算3年未満の職員

3 日程

令和6年9月19日（木）～20日（金）

4 受講定員

50名

5 研修会場

秋田県社会福祉会館10階大会議室

6 受講料

5,000円

※受講料は振込みとなります。振込み手数料は各自で御負担願います。

7 申込受付

令和6年7月22日（月）9:00～8月9日（金）

上記申込期間中に「研修受付システム」よりお申込みください。

8 受講の可否

申込受付は定員の範囲内で先着順とします。定員の都合で受講できない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

受講の可否は申込期間終了後、1週間以内にメールで連絡します。

9 留意事項

1 新型コロナウイルス等の感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。新型コロナウイルス等感染症の感染予防の観点から、本年度の研修実施に当たって、当面の間、研修会場内でのマスク着用を求めます。

2 申込受付

受付期間内で定員の範囲内において先着順とします。申込受付期間内であっても、定員に達した場合は申込受付を締め切りますので、あらかじめ御了承ください。

3 受講の可否

受講決定者には、申込受付期間終了後、1週間以内に「受講決定通知書兼受講料請求書」をメールでお送りします。受講料は、指定期日までにお振込みください。

4 研修カード

全日程の受講を要件として修了証明をします。研修カードをお持ちの方は、当日御用意ください。お持ちでない方は、受付時にお申し出ください。

5 駐車場

会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP〔研修情報＞研修一覧（駐車場のご案内）〕から、秋田県社会福祉会館駐車場図、周辺駐車場地図を御確認ください。

6 昼食

受講者各自で準備願います。なお、別添業者による当日の弁当注文の受付が利用できません。（管内のレストランは令和6年2月末で閉店しました。）

7 空調

秋田県社会福祉会館では、環境への配慮及び節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しております。受講者は研修開催時期の気候に応じ寒暖等が調整できる服装で御参加ください。

8 その他

感染症等の発生状況によっては、研修を延期・中止する場合があります。開催に関して変更があった場合は、別途連絡します。

<申し込み・問い合わせ先>

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

施設振興・人材・研修部 研修担当/佐藤(一)・黒川

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840

e-mail : kc@akitakenshakyo.or.jp

《日 程 表》

日	時	研 修 科 目・講 師	備 考
1 日 目	9:30～10:15	受 付	
	10:15～10:30	オリエンテーション	
	10:30～12:00	科目1 講義 「地域福祉の現状と課題」	地域福祉の現状と課題について学ぶ。
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～16:00	科目2 講義・演習 「その人らしい暮らしと地域」	地域住民と一緒に当事者（利用者）を支えるための視点と方法などについて学ぶ。
2 日 目	9:30～12:00	科目3 講義・演習 「住民主体の地域づくりを支える」 ～地域へのアプローチの基本～	地域へのアプローチ方法（コミュニティソーシャルワーク）の基本などについて学ぶ。
	12:00～13:00	昼食・休憩	
	13:00～16:00	科目4 講義・演習 「ネットワークと資源活用」	ネットワークと社会資源活用の基本や、既存の制度では対応しきれない複雑な課題への包括的な相談支援体制づくりなどについて学ぶ。
	16:00～	振り返りの時間（アンケート記入） 閉 講	

講師プロフィール

東北福祉大学 総合福祉学部
教授 田 中 尚 氏

【研究分野】

ソーシャルワーク、精神保健福祉、社会福祉学

【研究内容】

地域を基盤としたソーシャルワークの展開、ソーシャルワークの理論と実践の統合、ソーシャルワークの日本的展開についての研究